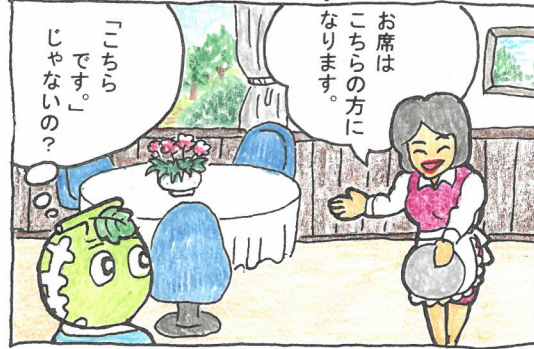


ベルデの
つきがた
グラフィティ
ベルデくん



作：S野A太郎

「～になります」今は、いろいろな場面で使われています。でも、動詞の「なる」に助詞の「に」をつけて「～になります」とした場合には、①変化・移行したことを表したり、②結果として一定の役割をはたすことを表現する言葉として使われます。具体的には、

- ① ウル○ラマンになる。春になる。(複数商品の合計が)二千元になる。
- ② 参考になる。励みになる。

というような使い方が正しいそうです。

しかし、近年は「～です」とほとんど同じ意味で使われ、言葉の専門家であるテレビのアナウンサーも同様に「なります」を連発しています。

こういった使い方しか知らない若者の中には、より丁寧な言い方だと思っている人もいるようで、ファミレスやコンビニなどではよく聞くようになってしまいました。